

第7期町田市介護保険事業計画における基本目標評価指標の 2017年度実績について

基本目標1 初認定平均年齢

2016年度実績	目標	2017年度実績	定義
78.4歳	↑	78.5歳	要支援・要介護認定を初めて受けたときの年齢の平均

【考察】

- 2017年度から開始した町田市介護予防・日常生活支援総合事業をはじめ、第6期より重点的に推進してきた介護予防・自立支援の取組の影響が考えられます。そのほか、「団塊の世代」を中心とした人口の多い世代の年齢が上昇していくことも、背景にあると考えられます。

基本目標2 在宅維持率

2016年度実績	目標	2017年度実績	定義
80.7%	↑	78.7%	居宅サービス（介護付有料老人ホーム、認知症高齢者グループホームを除く）受給者のうち、1年後も居宅サービスを受給している人の割合

【考察】

- 対象外としている介護付有料老人ホーム、認知症高齢者グループホームの取り扱いについて、下記のとおり整理しました。

	2016年度	2017年度
介護付有料老人ホーム、認知症高齢者グループホームのみの利用者	対象外	対象外
介護付有料老人ホーム、認知症高齢者グループホームに加え、その他の居宅サービスも利用している方	対象	対象外

※介護付有料老人ホーム、認知症高齢者グループホームの取り扱いについて、2016年度実績と同様に算出した場合の2017年度実績値は80.7%で、横ばいとなっています。

基本目標3 介護度の維持・改善率

2016年度実績	目標	2017年度実績	定義
66.0%	↑	64.5%	当該年度内の全更新・区分変更審査結果のうち、介護度維持・改善者の割合

【考察】

- 更新審査件数は、最長2年間（2017年度時点）の要介護認定有効期間の影響で隔年の波があり、2017年度は2016年度と比べ更新・区分変更全審査件数が12.3%増加しています。
- 介護度の維持者の割合は低下しているものの、改善者の割合は上昇しています。